

パブリックコメントで提出された意見と豊田市の考え方

案件名「豊田市新型インフルエンザ等対策行動計画（改定案）」

1 実施期間

令和8年2月1日（日） ～ 令和8年2月28日（土）

2 提出された意見の集計

提出数 8通（郵便 0通、FAX 0通、E-mail 4通、直接持参等 4通）

3 意見の内訳

総数8通。のべ17件の意見等がありました。

分類	意見件数
1 「実施体制」について	1件
2 「情報収集・分析」について	1件
3 「サーベイランス」について	1件
4 「情報提供・共有、リスクコミュニケーション」について	4件
5 「まん延防止」について	3件
6 「ワクチン」について	2件
7 「検査」について	1件
8 「物資」について	1件
9 「市民生活及び市民の社会経済活動の安定の確保」について	2件
10 その他	1件
合 計	17件

4 御意見への対応状況

対応状況	件数
① 御意見を踏まえ、原案に反映するもの	0件
② 御意見の趣旨が既に改定案に含まれているもの	14件
③ 計画に含まれていないが実施中（実施予定）のもの	0件
④ 今後の検討の参考とさせていただくもの	3件
⑤ その他	0件
合計	17件

5 「豊田市新型インフルエンザ等対策行動計画（改定案）」に関する意見等と市の考え

●寄せられた意見に対する豊田市の考え方

意見等の概要は、趣旨を損なわない範囲でいただいた意見を要約しています。

また、今回の計画と直接関係がない意見等については、市の考え方は示しておりません。

分類	対応状況	意見等の概要	市の考え
1	②	計画を立てるだけでなく、患者に対応するための、訓練や感染対策物品の準備をしてほしい。	平時からの準備として、新型インフルエンザ等の発生に備えた実践的な訓練の実施や感染症対策物品の備蓄を行ってまいります。
2	②	国や県の情報や対策について、どのように正確性や有効性を精査し、対応策などを実施していくのか。	国や県から提供される情報や対策を基本としつつも、市として内容の正確性や地域の状況との適合性を確認したうえで、必要な判断を行いながら、対応策を実施します。
3	②	現在、新型コロナウイルスに関して、国、県等と情報共有をしているのであれば、広く市民にも情報公開をしてほしい。	現在、新型コロナウイルス感染症について、定点医療機関からの報告数を市ホームページ掲載しています。国・県等が公表する必要な情報については、市民の皆様に分かりやすい形での情報提供に努めてまいります。
4	②	偏見・差別等や偽・誤情報への対応について、その情報が偏見・差別に該当するか、偽・誤情報であるかを誰がどのように判断し、どのように対応するのか。	偽・誤情報については、市として、その時点で把握している科学的根拠等に基づいた情報をもとに判断するとともに、各種媒体を活用した啓発を行います。
	②	新型コロナの時はメディア等で様々な情報が飛び交い不安であったため、次の感染症発生時には、正しい情報を市民に分かりやすく伝えてほしい。	適切な情報を市民の皆様に関わりやすく迅速に提供・共有するよう努めてまいります。
	②	新型コロナの時は患者の居場所が分からず、疑心暗鬼であったため、患者が発生した時は、しっかり公表してほしい。	基本的人権を尊重し、個人情報やプライバシー保護に留意しながら、市民の皆様に必要な情報をわかりやすく迅速に提供・共有するよう努めてまいります。
	④	学校現場の立場からの意見として、学校に関わる重要な方針を、報道発表前に現場へ確かかつ迅速に情報共有される仕組みにしてほしい。	学校現場に必要な情報が適切に共有されるよう努めてまいります。
5	②	ウイルスの変異状況によって感染経路が変化中、マスク着用等の感染対策を状況に応じて切替が可能なのか疑問がある。	国等から示される科学的知見の集積による感染症の特徴や病原体の性状等に応じて、必要な対策を適切に切り替えられるよう努めてまいります。
	②	まん延防止対策として、飲食店への営業自粛要請、アクリル板設置、ソーシャルディスタンス、濃厚接触者への措置等の有効性や対策が過剰になっていないかを検証すべき。	国、JIHS（国立健康危機管理研究機構）、県等が行う、病原体の性状等に関する情報等に基づく分析やリスク評価の結果及び国や県が発出するまん延防止対策の方針に基づき対応を判断し、病原体の性状等に応じた感染症対策を実施してまいります。
	④	新型コロナの時、学校の休校措置と社会の働き方が連動していないため、保護者が仕事を休めず、学校が子どもを預かる状況が生じ、感染対策としての休校の意義が薄れてしまったため企業への働きかけや制度面の調整	感染拡大防止と社会経済活動のバランスは重要な観点であり、いただいた御意見については、今後の対策を検討する際の参考とさせていただきます。

		など、学校・家庭・職場が連動した対策を検討してほしい。	
6	②	ワクチンの安全性について、国から示される情報を疑うことなく市民に情報提供・共有するのではなく、予防接種のベネフィットだけではなくリスクも情報提供・共有してほしい。	国から示される最新の科学的知見等に基づくワクチンの安全性や副反応情報等について、市民の皆様への適切な情報提供に努めてまいります。
	②	ワクチンでインフルエンザが予防出来るのか疑問。	国が発信する情報に基づき、ワクチンの有効性等について市民の皆様への適切な情報提供に努めてまいります。
7	②	検査方法として、PCR検査を用いることについて検証はされているか。	国及びJIHSが連携して確立した検査法について、迅速に検査体制を確立し、実施していきます。
8	②	公共施設等のマスクや消毒液が不足しないように、国や自治体がしっかり生産、在庫、販売を管理してほしい。	感染症対策物資の備蓄等を適切に行い、有事に必要な感染症対策物資等が確保できるよう努めてまいります。
9	②	火葬が間に合わなくなった場合に、土葬を行った場合の環境汚染について検討をしているか。	火葬を原則としますが、火葬能力を超える場合には、適切に埋葬を行うための体制を整備してまいります。
	②	未知のウイルスと言うだけで、社会活動が完全にストップしないように、生活や仕事等の活動方法を考えてほしい。	市民の皆様生命及び健康を保護するとともに、市民生活及び市民の経済に及ぼす影響が最小となるよう努めてまいります。
10	④	新型コロナの時は、卒業式等の学校行事の実施可否について、判断基準が曖昧で、学校判断とされることが多かったため、学校の裁量と責任の範囲を明確にし、学校現場の責任が過度に集中しないよう、市としての統一方針を早期に示す体制にしてほしい。	現場の実情を踏まえた速やかな方針の整理は重要な観点であり、いただいた御意見については、今後の対策を検討する際の参考とさせていただきます。